

問い合わせ先

海上保安庁総務部政務課政策評価広報室  
海上保安報道官 一條 正浩  
03 - 3591 - 9780 (直通)



平成23年12月21日

## 「118番の日」@クイーンズスクエア横浜

～海の安全を守ること これこそわが人生～

海上保安庁緊急通報用番号「118番」の緊急性・重要性をより多くの人々に理解してもらうため、毎年1月18日を「118番の日」と制定しており、横浜で普及イベントを行います。

### 1 実施行事

#### (1) 実施日

平成24年1月18日(水) 1300～

#### (2) 場所

横浜防災基地

クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル

#### (3) 「118番」普及の主なイベント内容

横浜防災基地

- ・一日第三管区海上保安本部長(俳優 杉良太郎氏)
- ・一日第三管区海上保安本部長による  
横浜海上保安部職員激励
- ・救難展示訓練

クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル

(一般公開)

- ・海上保安庁音楽隊 118番の日 マリンコンサート
- ・コンサートに併せた杉氏による118番普及トーク

### 2 取材について

上記、横浜防災基地とクイーンズスクエア横浜で行われる行事について、取材ができます。希望社は、政策評価広報室報道係(03 - 3591 - 9780)までご連絡ください。



### 3 通報に関するお願い

次のような場合に「118番」通報してください。

海難人身事故に遭遇した、または目撃した。

油の排出等を発見した。

不審船を発見した。

密輸・密航事犯等の情報を得た。 など。

以上の場合において、「いつ」、「どこで」、「なにがあった」などを簡潔に落ち着いて通報してください。

なお、加入電話、公衆電話、携帯電話、PHS、船舶電話などから利用できます。

「118番」は緊急通報用電話番号です。間違い電話、いたずら電話などが後を絶たず、本来の緊急電話が掛った際の障害となっています。

平成19年から携帯電話等の通報から発信位置を迅速に把握することができる「緊急通報位置情報システム」が導入され、GPS機能付き携帯電話から、自動で位置情報が送付される機能も加わり、「118番」通報者が自身の位置を把握できない時などに、効果を発揮しています。

(参考)

#### 118番通報件数

運用開始(平成12年5月1日)から平成23年11月30日まで

・ 船舶海難関係通報	17,280通	} 有効通報件数61,666通
・ 人身事故関係通報	10,853通	
・ 海難関係以外の通報	33,533通	
・ 間違い電話等	7,655,691通	
・ 合計	7,717,357通	

#### 「118番」通報による救助隻数及び救助人数

平成13年1月1日から平成22年12月31日までの間

・ 船舶 6,658隻

・ 遭難者 21,217人

を救助

#### 「118番」の有効活用事例

(118番通用により迅速に救助された事例)

平成23年6月18日午前9時11分頃、フェリーから海へ転落した乗客の男性から、自己所有の携帯電話により「高松港から宇野港に向かうフェリーから海へ転落した、救助を求む」旨の118番通報があった。第六管区海上保安本部は、乗船していたフェリーに、反転し捜索に当たるよう要請、午前9時29分頃同フェリーが海上を漂流する同人を発見、現場に到着した当庁巡視艇の機動艇にて無事救助された。

( 1 1 8 番通報により迅速に対応した事例 )

平成 2 3 年 9 月 1 3 日 午前 7 時 2 6 分 頃、 第 九 管 区 海 上 保 安 本 部 に 地 元 漁 船 から 「 能 登 半 島 輪 島 沖 に、 ハ ン グ ル 標 記 の 見 慣 れ な い 船 が い る 」 旨 の 1 1 8 番 通 報 が あ り、 直 ち に 当 庁 巡 視 船 ・ 航 空 機 を 出 動 さ せ、 調 査 し た と ころ、 北 朝 鮮 か ら の 漂 流 者 で あ る こ と が わ か り、 保 護 し た。